

大分類 5 保健・衛生・公害

1表 年別・町別医療施設数とベッド数の推移

各年3月31日現在

年・町名	施設数						ベッド数
	総数	病院	診療所	歯科診療所	施術所	助産所	
23	453	7	162	112	165	7	1,725
24	460	7	162	114	170	7	1,716
25	471	7	166	115	176	7	1,695
26	464	7	161	116	173	7	1,710
27	467	7	159	116	177	8	1,685
富士見町	34	-	14	6	14	-	19
柴崎町	83	1	27	25	29	1	95
錦町	57	3	16	14	24	-	928
羽衣町	28	-	4	7	16	1	1
曙町	79	-	39	16	24	-	-
高松町	30	-	11	8	11	-	-
緑町	4	1	3	-	-	-	458
栄町	23	-	4	7	12	-	5
若葉町	26	-	8	9	8	1	3
幸町	29	1	13	5	10	-	40
柏町	21	-	7	6	7	1	-
砂川町	12	1	1	3	6	1	105
上砂町	20	-	7	3	9	1	12
一番町	11	-	2	1	6	2	1
西砂町	9	-	2	6	1	-	-
泉町	1	-	1	-	-	-	18

資料：東京都多摩立川保健所

2表 環境衛生及び食品衛生事業所数の推移

各年度末現在

年 度	総 数	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ン グ 所	公 衆 浴 場	旅 館 業	興 行 場	食 肉 販 売 業	魚 介 類 販 売 業	乳 類 販 売 業	菓 子 製 造 業
22	1,577	115	245	139	25 (21)	44	16	175	166	436	216
23	1,622	112	257	134	21 (17)	41	16	188	175	446	232
24	1,601	111	264	127	19 (15)	40	16	194	179	426	225
25	1,614	110	284	122	18 (14)	39	16	193	184	406	242
26	1,593	109	304	116	17 (13)	37	16	201	188	380	225

資料：東京都多摩立川保健所事業概要

注：公衆浴場のうち、()内はその他の浴場数で内数。

3表 主な感染症患者数の推移

年 度	総 数	急性灰白髄炎（ポリオ）	結 核	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群（SARS）	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	その他
22	45	-	30	-	-	-	1	9	-	-	5
23	52	-	34	-	-	-	1	9	-	-	8
24	43	-	27	-	-	-	-	6	-	-	10
25	54	-	24	-	-	-	-	10	1	-	19
26	36	-	28	-	-	-	-	8	-	-	-

資料：東京都多摩立川保健所

注1：結核の患者数は、各年1月1日～12月31日までの新規登録数。

注2：腸管出血性大腸菌感染症とは、ベロ毒素を産出する0-26、0-157等。

4表 主要死因別死亡者数の推移

年	総 数	結 核	悪性 新生物	糖 尿 病	高 血 圧 性 疾 患	心 疾 患	脳 血 管 疾 患	大 動 脈 瘤 及 び 解 離	肺 炎	慢 性 閉 塞 性 肺 疾 患	喘 息	肝 疾 患	腎 不 全	老 衰	不 慮 の 事 故	自 殺	そ の 他 の 全 死 因
22	1,383	3	431	16	9	166	117	22	138	17	2	20	22	79	27	45	269
23	1,429	4	446	22	13	175	134	25	128	23	-	20	14	78	27	38	282
24	1,519	4	470	25	18	225	134	25	137	15	3	24	21	85	35	30	268
25	1,602	2	499	13	14	219	128	27	139	23	-	23	24	102	29	36	324
26	1,467	4	437	16	11	223	113	30	122	14	1	24	16	89	35	34	298

資料：東京都多摩立川保健所事業概要

注：心疾患には、高血圧性を除く。

5表 主要死因別乳児死亡者数の推移

年	総数	敗血症	その他の新生物	代謝障害	脳性麻痺	心疾患（高血圧性を除く）	肺炎	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常								その他の全ての疾患	不慮の事故
									神経系の先天奇形	心臓の先天奇形	その他の循環器系の先天奇形	呼吸器系の先天奇形	消化器系の先天奇形	筋骨格系の先天奇形及び変形	その他の先天奇形及び変形	染色体異常、他に分類されないもの		
22	4	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-
23	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-
24	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
25	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
26	4	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-

資料：東京都多摩立川保健所事業概要

注：乳児とは、生後1年未満。

6表 犬の登録等の推移

年度	新規登録数	転入	死亡届	転出	登録消除	年度末登録数
22	570	107	322	77	12	7,814
23	564	98	578	87	20	7,791
24	539	66	320	85	282	7,709
25	514	102	462	102	32	7,729
26	499	72	538	133	522	7,107

資料：環境下水道部環境対策課

7表 予防接種実施状況の推移

種 類	22年度 接種者数	23年度 接種者数	24年度 接種者数	25年度 接種者数	26年度 接種者数
総 数	40,716	41,520	44,286	50,029	51,892
急性灰白髄炎（生ポリオ）	2,574	1,863	570	-	-
急性灰白髄炎（不活化ポリオ）	-	-	4,545	1,852	911
四 種 混 合 1 期		-	1,189	4,451	5,555
三 種 混 合 1 期	6,306	6,233	4,940	1,512	318
二 種 混 合 2 期	1,197	1,239	1,240	1,203	1,245
麻 し ん （ は し か ）	2	2	1	-	1
風 し ん （ 乳 幼 児 ）	15	19	11	-	2
麻しん風しん混合（MR混合）	5,239	5,270	5,261	2,837	2,799
日 本 脳 炎 1 期	5,681	7,658	7,489	5,817	5,341
2 期	160	309	524	581	790
結 核 （ BCG ）	1,411	1,405	1,399	1,193	1,430
ヒ づ	-	-	-	6,417	5,923
小 児 用 肺 炎 球 菌	-	-	-	6,463	5,952
ヒトパピローマウイルス感染症	-	-	-	517	25
水 痘	-	-	-	-	1,764
高 齢 者 肺 炎 球 菌	-	-	-	-	1,468
イ ン フ ル エ ン ザ 60～64歳	20	39	37	4	23
65歳以上	18,111	17,483	17,080	17,182	18,345

資料：福祉保健部健康推進課

注1：生ポリオワクチンは、平成24年8月で終了。

注2：四種混合は、ジフテリア、百日せき、破傷風、及びポリオ。

注3：三種混合は、ジフテリア、百日せき、及び破傷風。

注4：二種混合は、ジフテリア、及び破傷風。

注5：ヒブ、小児用肺炎球菌、及びヒトパピローマウイルス感染症は、平成25年度より定期接種化。

注6：水痘及び高齢者肺炎球菌は、平成26年10月より定期接種化。

8表 母子健康手帳の交付の推移

年度	交付 総数	市民課	健康 推進課	砂川 支所	連 絡 所					子ども家 庭支援セ ンター	妊娠 届出者 数
					富士見	窓口 サービス センター	東部	西部	錦		
22	1,648	945	63	71	25	482	28	34	-	-	1,598
23	1,583	892	70	-	24	484	33	44	36	-	1,525
24	1,587	860	71	-	27	507	33	49	40	-	1,533
25	1,587	860	60	-	18	461	35	58	67	28	1,532
26	1,633	846	79	-	19	498	28	47	-	116	1,555

資料：福祉保健部健康推進課

注1：22年度6月から、砂川支所では取りやめ、錦連絡所で交付。

注2：25年度1月から、錦連絡所から子ども家庭支援センターに変更。

9表 妊婦健康診査・超音波検査及び産婦健康診査の推移

年度	妊婦健康診査	超音波検査	産婦健康診査	
	受診者数	受診者数	受診者数	有所見者数
22	15,981	305	1,337	21
23	16,029	312	1,492	14
24	16,163	367	1,422	13
25	15,816	365	1,417	3
26	16,358	384	1,398	10

資料：福祉保健部健康推進課

10表 3～4か月児・6か月児・9か月児健康診査の推移

年度	3～4か月児健康診査			6～7か月児健康診査		9～10か月児健康診査	
	回数	受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数
22	23	1,347	394	1,378	174	1,331	131
23	24	1,505	351	1,397	118	1,315	122
24	24	1,432	299	1,351	116	1,321	110
25	24	1,420	245	1,336	118	1,300	113
26	24	1,412	198	1,369	120	1,298	87

資料：福祉保健部健康推進課

注：22年度は東日本大震災の影響で3月の事業を一部中止した。

11表 1歳6か月児・3歳児健康診査の推移

年度	1歳6か月児健康診査			3歳児健康診査							
				総数			視力検査		聴覚検診		心理相談
	回数	受診者数	有所見者数	回数	受診者数	有所見者数	受診者数	要精密	受診者数	要精密	受診者数
22	23	1,351	328	23	1,375	399	1,375	26	1,375	1	222
23	24	1,442	339	24	1,470	348	1,470	25	1,470	4	219
24	24	1,454	327	24	1,376	427	1,376	30	1,376	4	203
25	24	1,373	358	24	1,413	372	1,413	23	1,413	3	244
26	24	1,431	461	24	1,382	391	1,382	29	1,382	1	257

資料：福祉保健部健康推進課

注：22年度は東日本大震災の影響で3月の事業を一部中止した。

12表 1歳6か月児・3歳児歯科健診の推移

年度	1歳6か月児歯科健診			3歳児歯科健診		
	回数	受診者数	虫歯のある者	回数	受診者数	虫歯のある者
22	23	1,345	30	23	1,370	194
23	24	1,429	29	24	1,463	194
24	24	1,451	34	24	1,370	179
25	24	1,372	24	24	1,411	165
26	24	1,429	25	24	1,381	196

資料：福祉保健部健康推進課

注：22年度は東日本大震災の影響で3月の事業を一部中止した。

13表 乳幼児経過観察・発達健康診査・3歳児経過観察健康診査（心理）の推移

年度	乳幼児経過観察健康診査			乳幼児発達健康診査			3歳児経過観察健康診査（心理）		
	回数	受診者数	初診者 有所見者数	回数	受診者数	初診者 有所見者数	回数	受診者数	初診者 有所見者数
22	12	112	95	12	181	85	80	124	24
23	12	95	76	12	168	82	65	138	13
24	12	85	34	24	188	77	69	98	9
25	24	29	12	24	181	69	52	90	26
26	24	25	6	24	129	51	96	160	47

資料：福祉保健部健康推進課

14表 乳児・1歳6か月児・3歳児精密健康診査の推移

年度	乳児精密健康診査		1歳6か月児精密健康診査		3歳児精密健康診査	
	受診票 発行数	要治療	受診票 発行数	要治療	受診票 発行数	要治療
22	26	3	64	19	86	16
23	23	3	43	11	84	19
24	34	0	54	5	95	12
25	36	4	62	14	85	13
26	32	3	47	7	89	11

資料：福祉保健部健康推進課

15表 母子健康教室等の推移

年度	母親学級母性科		育児教室等	
	延べ人数	回数	延べ人数	回数
22	580	31	1,173	69
23	586	32	1,155	66
24	526	32	1,188	68
25	517	28	933	66
26	600	27	685	40

資料：福祉保健部健康推進課

注1：22年度は東日本大震災の影響で3月の事業を一部中止した。

16表 親と子の健康相談の推移

年度	回数	延べ利用者数	延べ相談件数	延べ相談者数
22	37	1,949	3,120	－
23	35	1,768	2,869	－
24	29	1,464	－	975
25	28	2,052	－	913
26	23	2,019	－	900

資料：福祉保健部健康推進課

注1：22年度は東日本大震災の影響で3月の事業を一部中止した。

注2：24年度から集計方法を変更。延べ相談者数は、専門職が受けた相談者の数を計上。

17表 妊産婦・新生児訪問指導及び妊産婦・乳幼児保健指導の推移

年度	助産師訪問指導		保健師訪問指導		妊産婦・乳幼児保健指導	
	妊産婦	新生児	妊産婦等	新生児等	妊産婦	乳幼児
22	709	709	88	56	8	4
23	673	672	113	65	14	10
24	656	653	258	210	6	6
25	918	914	190	130	8	7
26	1,244	1,245	274	196	9	8

資料：福祉保健部健康推進課

18表 歯科健診・歯科相談の推移

年度	一般歯科健診 (妊婦)	乳幼児歯科相談			歯と口の健康週間	
	受診者数	初回受診者数	くり返し受診者数	予防処置受診者数	受診者数	ブラッシング指導
22	66	1,028	525	1,239	924	499
23	81	1,056	624	1,360	1,038	530
24	78	950	549	1,253	1,338	644
25	276	903	521	1,185	1,276	645
26	368	901	477	1,121	1,055	471

資料：福祉保健部健康推進課

注1：22年度は東日本大震災の影響で3月の事業を一部中止した。

注2：歯と口の健康週間は、24年度まで歯の衛生週間という名称であったが、25年度から名称を変更した。

19表 健康診査未受診者状況の推移

年度	3～4か月児 健康診査未受診児			1歳6か月児 健康診査未受診児			3歳児 健康診査未受診児		
	受診者数	未受診 者数	状況把 握数	受診者数	未受診 者数	状況把 握数	受診者数	未受診 者数	状況把 握数
22	1,347	96	90	1,351	108	91	1,375	123	93
23	1,505	66	68	1,442	140	88	1,470	128	85
24	1,432	61	73	1,454	74	80	1,376	105	109
25	1,420	26	35	1,373	75	80	1,413	104	115
26	1,412	41	41	1,431	92	84	1,382	120	114

資料：福祉保健部健康推進課

注1：状況把握数は、各年度中に何らかの方法で状況を把握した者を計上した。なお、どの年度の健康審査対象者であったかを問わない。

注2：22年度は東日本大震災の影響で3月の事業を一部中止した。

20表 母子栄養食品の支給の推移

年度	支給者総数	妊産婦	乳幼児
22	81	21	60
23	61	7	54
24	61	2	59
25	53	3	50
26	59	4	55

資料：福祉保健部健康推進課

21表 各種検診受診者数の推移

年度	総数	特定健康診査等	胃がん検診	大腸がん検診	子宮がん検診 (頸部)	子宮がん検診 (体部)
22	45,541	18,727	1,632	14,093	4,021	544
23	49,552	20,876	2,139	15,924	3,365	346
24	50,366	21,492	2,078	16,015	3,520	346
25	48,043	20,816	1,718	15,445	3,193	279
26	49,664	20,898	1,980	15,454	3,541	312

年度	乳がん検診	肺がん検診	結核検診	眼科検診	成人歯科健康 診査	39歳以下の健 康診査
22	3,192	640	5	1,061	954	672
23	3,069	888	5	1,270	1,067	603
24	2,928	918	2	1,434	1,091	542
25	2,843	958	4	1,241	995	551
26	3,571	1,063	5	1,364	1,033	443

資料：福祉保健部健康推進課

注：22年度は東日本大震災の影響で3月の事業を一部中止した。

22表 休日診療所受診状況の推移

年度	一 般 診 療					歯 科 診 療		
	診療日数	延べ受診 者数	1日平均受診 者数	重症患者収容 施設送院数	小児科専 門施設送 院数	診療日数	延べ受診 者数	1日平均受診 者数
22	71	4,024	56.7	27	50	72	267	3.7
23	71	4,211	59.3	34	39	72	288	4.0
24	72	4,432	61.6	45	79	73	240	3.3
25	71	4,605	64.9	45	58	72	248	3.4
26	72	5,419	75.3	35	76	72	252	3.5

資料：福祉保健部健康推進課

23表 小児初期救急平日準夜間診療室の受診状況

年度	診療日数	延べ受診者数	1日平均受診者数
26	140	336	2.4

資料：福祉保健部健康推進課

24表 ごみの排出量の推移

(単位:t)

年度	総数	小計	収集ごみ			持ち込み	資源ごみ	1日当たりの排出量
			可燃物	不燃物	粗大ごみ			
22	53,399	28,764	25,414	2,538	812	12,901	11,734	146
23	52,334	29,109	25,629	2,675	805	12,054	11,171	143
24	52,282	28,924	25,424	2,701	799	12,380	10,978	143
25	51,418	27,241	23,708	2,737	796	12,205	11,972	141
26	48,375	23,637	21,431	1,468	738	12,232	12,506	133

資料：環境下水道部ごみ対策課

25表 ごみの処理状況の推移

(単位:t)

年度	一般ごみ処理方法					資源ごみ処理方法		焼却処理施設			不燃物・資源物処理施設		
	焼却	埋め立て	資源化	有害ごみ	その他	資源化	焼却	搬入量	稼働日数	処理量(t/日)	搬入量	稼働日数	処理量(t/日)
22	39,814	429	1,217	80	125	10,766	968	40,782	361	113	15,903	260	61
23	39,067	416	1,624	56	-	10,427	744	39,811	363	110	15,378	259	59
24	39,158	324	1,576	-	246	10,401	577	39,823	362	110	15,288	257	59
25	37,025	361	1,888	-	172	11,411	561	37,637	363	104	16,458	258	64
26	34,596	49	1,318	-	注3△93	11,650	856	35,490	355	100	9,238	258	36

資料：環境下水道部ごみ対策課・清掃事務所

注1：平成24年度より、有害ごみ処分量は資源化量として計上。

注2：平成26年度から、「不燃物・資源物処理施設」の搬入量に民間施設搬入分（紙及び布資源）を含んでいない。

注3：その他は、リサイクルセンターにおける搬入量と搬出量の差を含む数値である。平成26年度は、25年度末の未処理・処理中のごみを含め、年度中の搬入量を上回る量の搬出を行ったことから、値が負となっている。

26表 し尿の収集状況の推移

年度	し尿収集						し尿処理施設		
	対象戸数	処理人口	収集量(kl)	作業日数	1日当たり処理量(kl)	1戸当たりの年間処理量(kl)	処理量(kl)	投入日数	1日当たり処理量(kl)
22	213	441	420	232	1.8	2.0	511	232	2.2
23	200	426	408	234	1.7	2.0	527	234	2.3
24	187	400	389	233	1.7	2.1	497	233	2.1
25	176	369	380	236	1.6	2.2	453	236	1.9
26	153	318	358	231	1.5	2.3	449	231	1.9

資料：環境下水道部ごみ対策課

注：平成26年度から、「し尿処理施設」の処理量に汚水を含んでいる。

1表 公害の種類別苦情・陳情受付件数の推移

年度	総数	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他
22	102	40	1	-	40	2	-	13	6
23	107	43	-	-	42	1	-	7	14
24	120	40	-	-	42	3	-	21	14
25	140	43	-	-	51	2	-	16	28
26	145	57	-	-	46	2	-	16	24

資料：環境下水道部環境対策課

2表 公害の発生源別苦情・陳情受付件数の推移

年度	総数	工場	指定作業場	建設作業	その他
22	102	14	1	26	61
23	107	6	3	22	76
24	120	5	3	26	86
25	140	11	7	27	95
26	145	8	4	23	110

資料：環境下水道部環境対策課

3表 用途地域別公害苦情受付件数の推移

年度	総数	住居専用地域	住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	無指定
22	102	51	8	2	19	11	11	-
23	107	62	15	4	16	5	5	-
24	120	76	7	4	17	6	9	1
25	140	88	8	4	10	19	10	1
26	145	93	12	-	18	15	6	1

資料：環境下水道部環境対策課

4表 公害規制対象事業所数の推移

年度	工場	指定作業場	特定施設	
			騒音	振動
22	904	479	350	156
23	901	491	377	156
24	900	495	378	158
25	893	506	378	156
26	892	510	382	159

資料：環境下水道部環境対策課

注1：工場及び指定作業場は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例の規定によるもの。

注2：特定施設は、騒音規制法又は振動規制法の規定によるもの。

5表 一般環境大気汚染状況の推移

年度・月	二酸化硫黄 (ppm)	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	一酸化窒素 (ppm)	二酸化窒素 (ppm)	一酸化炭素 (ppm)	温度 (°C)	湿度 (%)
22	0.002	0.019	0.005	0.015	0.3	14.6	71.0
23	0.002	0.019	0.006	0.014	0.3	14.2	71.3
24	0.002	0.019	0.005	0.014	0.3	14.5	69.9
25	0.002	0.021	0.005	0.014	0.3	14.6	73.9
26	0.001	0.021	0.004	0.013	0.2	14.3	77.2
26 .4	0.002	0.023	0.001	0.013	0.3	12.6	68.1
.5	0.002	0.025	0.003	0.012	0.2	18.2	71.6
.6	0.001	0.026	0.002	0.010	0.3	21.6	84.9
.7	0.001	0.028	0.002	0.009	0.2	25.0	85.1
.8	0.001	0.021	0.003	0.010	0.2	26.0	84.2
.9	0.002	0.020	0.002	0.011	0.2	21.2	81.5
.10	0.001	0.019	0.004	0.013	0.2	16.5	83.4
.11	0.001	0.018	0.007	0.015	0.1	11.2	83.1
.12	0.001	0.014	0.011	0.018	0.1	3.8	73.3
27 .1	0.001	0.015	0.006	0.016	0.2	3.1	69.1
.2	0.002	0.019	0.006	0.018	0.3	3.8	71.7
.3	0.002	0.021	0.003	0.015	0.3	8.2	70.3

資料：環境下水道部環境対策課

注1：測定地点は中里測定局。

注2：数値は、年度・月の平均である。

6表 河川水質状況の推移

(1) 多摩川(日野橋下流)

年度	調査回数	透視度 (cm)	水素イオン 濃度 (pH)	DO (mg/l)	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	MBAS (mg/l)	NH ₄ -N (mg/l)
22	2	50.0 以上	7.7	10.2	0.8	1	< 0.02	0.04
23	2	50.0 以上	7.5	10.4	1.1	1	< 0.02	0.07
24	2	50.0 以上	7.4	10.8	0.7	1	0.02	0.09
25	2	50.0 以上	7.9	11.4	1.2	5	0.02	0.07
26	2	50.0 以上	7.4	8.9	1.5	1	< 0.02	0.16

資料：環境下水道部環境対策課

注1：数値は平均値である。（定量下限値以下=0 とする）

注2：略称の正式名称は以下のとおり。

DO（溶存酸素量） BOD（生物化学的酸素要求量） SS（浮遊物質質量）

MBAS（陰イオン界面活性剤） NH₄-N（アンモニウム態窒素）

注3：「<」は、表示数値未満を表す。

(2) 残堀川(多摩川合流前)

年度	調査回数	透視度 (cm)	水素イオン 濃度 (pH)	DO (mg/l)	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	MBAS (mg/l)	NH ₄ -N (mg/l)
22	8	50.0 以上	7.5	10.9	0.5	3	< 0.02	0.02
23	8	50.0 以上	7.4	10.8	0.6	2	< 0.02	0.04
24	8	50.0 以上	7.5	10.9	0.5	2	< 0.02	0.03
25	8	50.0 以上	7.6	10.2	0.7	4	0.02	0.01
26	8	50.0 以上	7.4	10.1	0.3	2	0.02	0.03

資料：環境下水道部環境対策課

注1：数値は平均値である。（定量下限値以下=0 とする）

注2：略称の正式名称は以下のとおり。

DO（溶存酸素量） BOD（生物化学的酸素要求量） SS（浮遊物質質量）

MBAS（陰イオン界面活性剤） NH₄-N（アンモニウム態窒素）

注3：「<」は、表示数値未満を表す。

(3) 矢川(国立市境)

年度	調査回数	透視度 (cm)	水素イオン 濃度 (pH)	DO (mg/l)	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	MBAS (mg/l)	NH ₄ -N (mg/l)
22	2	50.0 以上	6.8	10.1	0.5	1	< 0.02	0.03
23	2	50.0 以上	7.1	10.3	0.3	1	< 0.02	0.04
24	2	50.0 以上	7.2	11.6	< 0.5	< 1	0.02	0.05
25	2	50.0 以上	7.3	9.9	0.9	2.0	0.03	0.02
26	2	50.0 以上	7.1	10.4	< 0.5	0.5	< 0.02	0.05

資料：環境下水道部環境対策課

注1：数値は平均値である。（定量下限値以下=0 とする）

注2：略称の正式名称は以下のとおり。

DO（溶存酸素量） BOD（生物化学的酸素要求量） SS（浮遊物質質量）

MBAS（陰イオン界面活性剤） NH₄-N（アンモニウム態窒素）

注3：「<」は、表示数値未満を表す。